

### 東京都庁の全国観光PRコーナーに出展してきました



△東京都庁の全国観光PRコーナー出展の様子

7月10日～16日まで東京都庁1階にある全国観光PRコーナーにて、『吉野川市市制20周年記念観光物産フェア』を実施し、東京都庁の職員をはじめ観光客など多くの人で賑わいました。出展期間中は、吉野川市ブランド認証事業者や市内の関係団体の協力のもと、梅酒をはじめとした吉野川市の特産品の販売や観光PRが行われました。

また会場では、伝統工芸品である阿波和紙で折られた2メートル角の野老折鶴の展示や阿波和紙を使った野老折鶴体験、ふるさと大使秋山博康さんの登場、市長によるトップセールスの実施などが行われ、多くの人に吉野川市を知ってもらう機会となりました。

### 東京都台東区ふるさと交流ショップ台東に出店してきました

8月22日～27日まで東京都台東区にあるふるさと交流ショップ台東にて、『吉野川市観光物産フェア in ふるさと交流ショップ台東』を実施しました。台東区は五九郎まつりでも知られている曾我廼家五九郎氏縁の地であり、出店期間中には、梅酒をはじめとしたブランド認証商品の販売に加えて、同氏をモチーフとしたドーナツの販売やパンフレット、コースターの配布を行いました。また、市長による台東区や観光連盟への訪問、担当職員による地元商店街との交流などを行うことで、物産に加えて、台東区と親交を深めることができました。さらに22日には東京の観光名所として有名な浅草寺の敷地内にある曾我廼家五九郎氏の顕彰碑の前で有志の皆さんとともに五九郎音頭の奉納を行いました。



△ふるさと交流ショップ台東



△五九郎音頭奉納の様子

### 100歳の誕生日おめでとうございます



横納幸枝さん  
(鴨島町山路)  
大正13年8月21日生まれ

8月21日、横納幸枝さん(鴨島町山路)が100歳の誕生日を迎えられました。横納さんは鴨島町で2男2女の末っ子で生まれ、学校を卒業後は和裁を教えていました。戦後まもなく結婚し、2男2女を育てました。夫婦で農業に従事し、米麦、酪農、果樹栽培の専業農家を営んでいました。70歳から10年ほど夫の介護に携わっていました。

横納さんは97歳まで自宅で生活していましたが、体調を崩し入院し、退院を機に現在は施設で生活しています。趣味や好きなことは、縫物、読書、近所の方との語り、季節の花や野菜の栽培を楽しみにしていました。また、犬や猫が大好きで家で飼育し、愛情を持って接してきました。

日課としているのは、テレビ視聴、読書、脳トレ、日記を書くことで、打ち解けた友人との会話も楽しんでいるとのことでした。長生きの秘訣は、好き嫌いなく何でも食べること、適度な運動をすること、思ったことを口に出してため込まないことだそうです。誕生日当日は笑顔で祝い状を受け取られました。

吉野川市内の100歳以上の長寿者は48人(女性45人 男性3人)になりました。

### 消費者ひろば

【子どものボタン電池の誤飲事故に気をつけよう】

ボタン電池(※)を飲み込むと、電池の放電により作り出されるアルカリによって、食道や胃などの消化管を損傷(化学やけど)する危険性があり、過去には死亡事故も発生しています。

ボタン電池の誤飲は、極めて危険であり、このような事故を防ぐために、ボタン電池は子どもの手の届かないところに置きましょう。また、ボタン電池使用機器についても、「子どもの手が届くところに放置しない」「落下しやすいところに設置しない」「電池収納部やふたに破損やねじ脱着がないことを確認する」など注意しましょう。

もし、ボタン電池の誤飲が疑われる場合は、誤飲した電池がわかるものを持参して、すぐに医療機関を受診しましょう。

※コイン形リチウム電池やボタン形アルカリ電池など高さが直径未満の円形の電池です。

市消費生活センター(市民生活課内)  
市消費生活センター(市民生活課内)  
消費者ホットライン  
☎ 3611840  
FAX 2212245  
☎ 188



## できごと

yoshinogawacity



△税務署職員から業務を教わる高校生たち

### 高校生が税務署のインターンシップに参加しました

8月21日、22日、川島税務署にて吉野川高校と阿波西高校の2年生4名がインターンシップに参加し、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を使った申告書作成などを学びました。また、最終日に行われた模擬記者発表では、「スマートフォンを利用した確定申告」をテーマに発表し、実際の新聞記者との質疑応答を体験しました。参加した生徒からは「初めての体験だったが、税に興味を持つことができ、良い経験になった」や「税金を納めることの大切さを改めて知ることができた」と感想が述べられました。

### 全国小学生陸上競技交流大会出場！

8月26日、吉野川ジュニアアスリートクラブに所属する毛利麗空さんが市役所を訪れ、市長へ全国小学生陸上競技交流大会の出場を報告しました。毛利さんは80mハードルと走高跳の2種目合計点で順位を競うコンバインドAで見事徳島県1位となり全国大会出場を決めました。毛利さんからは「ハードル・高跳びともに自己ベストを出せるように頑張り、楽しみたいと思います」と全国大会に向けての意気込みが語られました。

原井市長(左)と毛利選手(右)▷



### 四国中学校総合体育大会出場を報告しました

今年度の徳島県中学校総合体育大会の結果、四国中学校総合体育大会(全中標準記録を上回った方は、全国中学校総合体育大会)の出場を見事果たした市内4中学校の選手の皆さんが、教育長を表敬訪問しました。

選手からは「練習の成果を発揮し、目標を達成できるよう頑張ります」と大会出場に向けての意気込みが語られました。四国大会に出場の学校・競技は、次のとおりです。

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| 鴨島東中学校  | ●ソフトテニス(男子・個人)               |
| 鴨島第一中学校 | ●水泳競技                        |
| 川島中学校   | ●陸上競技                        |
| 山川中学校   | ●ソフトテニス(女子・個人)<br>●卓球(男子・個人) |



◁親子で参加!

### SOMPO ボールゲームフェスタ

8月18日、日本フネン市民プラザで「SOMPO ボールゲームフェスタ」が開催され、多くの参加者で賑わいました。会場では、親子でボールを用いてスポーツと触れ合える「あそびバ」や元日本代表アスリートからバレーボール・ラグビー・ソフトボール・サッカーを順番に楽しく学べる「キッズチャレンジ」が催され、子ども達は初めて体験するスポーツにも果敢に挑戦し、イベントを楽しんでいました。